


教科名	科目名	履修学年	履修区分	単位数
地理歴史	地理総合	2年 特別進学コース理系	必修	2

目 標	<p>1. 現代世界の地理的な諸課題を、地域性を踏まえて考察し、現代世界の地理的認識を養うとともに、ICTを活用して地理的な見方や考え方を培い、日本国民としての自覚や世界の諸地域の多様な文化を尊重しようとするこの大切さについての自覚などを養う。</p> <p>2. 地理に関わる諸事象に関して、世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取組などを理解するとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能などを身に付ける。</p>
教科書	『 高校生の地理総合 』（帝国書院）
副教材	『 新詳地理資料 COMPLETE 2024 』（帝国書院）
授業形態	講義形式による授業とする。ノートのとり方、配布プリントの取り扱い、グループワークのやり方などについては最初の時間に指示する。
評価規準	<p><知識・技能></p> <ul style="list-style-type: none"> ・現代世界の特色と諸課題の地理的考察をし、その知識を身につけることができるか。 ・統計資料やグラフを読み取り、情報を適切に活用できるか。 ・統計資料やグラフで読み取った情報を効果的に調べまとめることができているか。 <p><思考・判断・表現></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地理的諸課題に対して地域性を踏まえて考察することができるか。 ・身の回りで起こる事象の地理的背景について関心を持つようとしているか。 ・調べてまとめた情報を他者に伝わりやすいように表現できているか。 <p><主体的に学習に取り組む態度></p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師や生徒の発言に関心を持っているか。 ・疑問点を積極的に質問して解決しようとしているか。 ・大切な事項を書きとめ、ノートのとり方を工夫しているか。
評価方法	小テスト・中テストの結果を中心とした評価に加えて、授業への取り組み方（態度・忘れ物・発表・提出物）を考慮して総合的に評価する。
学習上の留意点	<p>授業で進む範囲については、必ず教科書を読んでおくこと。解説、授業内容と教科書の記述内容、スライド・板書事項、図表などをしっかりその都度照合しながら、授業中に理解しようと努めること。</p> <p>地理総合は、単なる地誌学習ではなく、教科書で取り上げられている国を中心に、自然環境・社会・文化について学び、そのおもしろさを感じてほしい。</p>

授業計画及び試験計画[2年：地理総合 特別進学コース理系]

内 容	4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			1月			2月			3月		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
1部 地図や地理情報システムでとらえる現代社会	■																																			
1章 地図や地理情報システムと現代社会																																				
1節 地球儀と地図	■																																			
2節 地図と地理情報システム		■																																		
2章 結びつきを深める現代世界			■																																	
1節 現代世界の国家と領域			■																																	
2節 地図から見る国内や国家間の結びつき			■																																	
2部 国際理解と国際協力				■																																
1章 生活文化の多様性と国際理解				■																																
1節 世界の地形と人々の生活				■																																
2節 世界の気候と人々の生活					■																															
3節 世界の産業と人々の生活						■																														
4節 世界の宗教・民族・言語と人々の生活							■																													
5節 多様な生活文化と地理的環境								■																												
事例 1 東アジア									■																											
事例 2 東南アジア										■																										
事例 3 インド											■																									
事例 4 中央アジア・西アジア・北アフリカ												■																								
事例 5 サハラ以南のアフリカ													■																							
事例 6 ヨーロッパ														■																						
事例 7 ロシア															■																					
事例 8 アメリカ合衆国																■																				
事例 9 ラテンアメリカ																	■																			
事例 10 オセアニア																		■																		
2章 地球的課題と国際協力																				■																
1節 人口問題																					■															
2節 食料問題																						■														
3節 都市・居住問題																							■													
4節 感染症・衛生問題																								■												
5節 資源・エネルギー問題																									■											
6節 地球環境問題																										■										
3部 持続可能な地域づくりと私たち																																				
1章 自然環境と防災																																				
1節 日本の自然環境																																				
2節 地震・津波や火山活動による災害と防災																																				
3節 気象災害と防災																																				
4節 自然災害への備え																																				
2章 生活圏の調査と地域の展望																																				
地理的な調査テーマの設定																																				
凡例  授業計画																																				